

# 統合型GISの利用事例（民間利用）

## 自治会における活動



※マップはサンプルです。

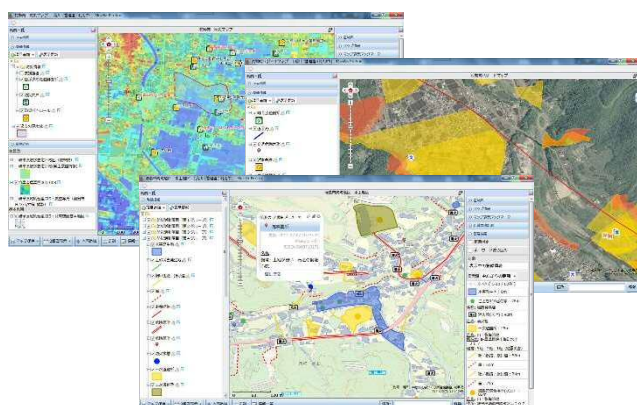
URL: 一般公開はしていません。

防災に関する意識が高まる中で、平成22年度 岐阜市本荘自治会連合会様より依頼を受け、自治会の防災マップを作るお手伝いをさせていただきました。

- 第1回 県域統合型GISとは
- 第2回 県域統合型GISを使って防災マップを作る
- 第3回 地域防災マップの充実化

「有事の際に本当に必要な情報は何か?」「GISを利用して発信できる防災情報とは何か?」について自治会長さんをはじめ、自治体、消防の方の意見を交え、地域独自の防災マップを考えました。この取組みは他の自治会にも広がっています。

## システム連携による自治会防災マップ（NPO）



URL: 一般公開はしていません。

岐阜県内の自治会に対して、NPO法人が独自のシステムを使った防災・減災への取組みとして、地域の防災力の向上のために県域統合型GISを活用しています。

県域統合型GISから配信される背景地図や航空写真をNPO法人が運営するシステムで受け取り、地域住民が持つ身近な一時避難所や、防災井戸、防災パトロール結果等の情報と重ね合わせて地元本位の防災マップを作成しています。

## 植樹台帳管理マップ



URL: 一般公開はしていません。

道路管理者は街路樹を道路施設と位置づけ、道路交通の安全確保に重点を置いた管理を行うことを目的として植栽植樹維持管理業務を委託しています。

植樹の点検者は、現地においてモバイル端末を使った点検を行い、端末に内蔵されたGPSにより、植樹の位置を特定し、現場で簡易診断を実施して、その場で結果の登録を行います。

また、モバイル端末で撮影された画像も関連付けて登録できることから、現場の位置と台帳、写真の整理を簡単かつ確実に行うことができます。

公益財団法人岐阜県建設研究センター  
岐阜県ふるさと地理情報センター

Zip-Code 503-0807 岐阜県大垣市今宿6丁目52番18号（ワークショップ24 4階）  
Phone 0584-81-1357  
E-mail(ヘルプデスク): GIS@gifu.ccr.or.jp

